

自己資本の構成に関する開示事項（2021年3月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2021年 3月末	2020年 12月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	824,842	824,224
うち、資本金及び資本剰余金の額	266,026	266,026
うち、利益剰余金の額	570,981	563,983
うち、自己株式の額（△）	5,785	5,785
うち、社外流出予定額（△）	6,379	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	5,622	△6,756
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	5,622	△6,756
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	161	161
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	533	594
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	533	594
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	30,000
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	2,986	3,988
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	834,147	852,212
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	12,577	12,361
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	12,577	12,361
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	761	794
適格引当金不足額	18,866	20,475
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	21,639	13,639
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	43	13
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	53,888	47,284
<b>自己資本</b>		
自己資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	780,259	804,928
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,816,082	6,773,473
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△7,966	△7,594
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,230	△6,848
うち、上記以外に該当するものの額	△736	△745
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	358,659	355,846
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	7,174,742	7,129,319
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率（(ハ) / (ニ)）	10.87	11.29

## 【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2021年 3月末	2020年 12月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	513,316	524,734
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,818	144,818
うち、利益剰余金の額	387,866	380,184
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	19,368	268
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	5,682	△4,581
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	5,682	△4,581
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0	0
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0	0
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	2,986	3,988
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	521,986	524,142
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	5,482	5,265
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	5,482	5,265
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	0
適格引当金不足額	12,105	11,433
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	5,437	—
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	15	13
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	23,041	16,712
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	498,944
498,944	507,430	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,889,245	3,824,367
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△7,966	△7,594
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,230	△6,848
うち、上記以外に該当するものの額	△736	△745
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	207,131	203,951
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,096,376	4,028,319
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.18	12.59

## 【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2021年 3月末	2020年 12月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	492,156	504,396
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687	143,687
うち、利益剰余金の額	367,837	360,977
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	19,368	268
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	2,684	3,586
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	494,841	507,982
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,384	5,221
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,384	5,221
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	16,041	15,595
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	4,845	4,868
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	15	13
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	26,287	25,698
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	468,553	482,283
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,878,133	3,805,175
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△8,402	△8,029
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△7,230	△6,848
うち、上記以外に該当するものの額	△1,171	△1,181
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	202,091	198,881
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,080,225	4,004,056
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率 (イ) / (ニ)	11.48	12.04

## 【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2021年 3月末	2020年 12月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	324,302	324,730
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	192,302	189,730
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	3,000	0
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△1,375	△3,539
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△1,375	△3,539
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	94	79
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	94	79
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	323,021	321,270
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	6,905	6,910
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	6,905	6,910
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	127	135
適格引当金不足額	11,273	13,566
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	16,259	13,672
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	34,566	34,285
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	288,454
288,454	286,984	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,881,992	2,892,839
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	151,085	149,342
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,033,078	3,042,181
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	9.51	9.43

## 【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2021年 3月末	2020年 12月末
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	321,385	321,932
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	189,385	186,932
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	3,000	0
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	321,385	321,932
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>		
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	6,900	6,906
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	6,900	6,906
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	11,336	13,637
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	17,636	17,216
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	35,874	37,759
<b>自己資本</b>		
自己資本の額 ( (イ) - (ロ) ) (ハ)	285,511	284,173
<b>リスク・アセット等 (3)</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,881,120	2,890,901
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	144,708	142,282
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,025,828	3,033,184
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率 ( (ハ) / (ニ) )	9.43	9.36